

檄

全國の友誼組合諸君

わが日本交通総聯盟加盟の東京市電自治会京浜支部は長に  
京浜電鉄会社に対し、二月六日を切期として、嘆願書と  
提出したるに、會社当局はこれに対し、何等の注意もなされず、  
返りて組合に対し、計畫的に挑戦をなす。茲に至りて、  
京浜支部は遂に罷業を行はせしむるに應戦した。其の  
後、會社は官憲と結託して、争議團を暴圧し、幹部七名を  
撤出し、争議團代表の會見を拒否し、暴戾の限りを尽  
した。

この京浜電鉄会社の態度は、郊外電鉄トラストの態度を代表せ  
るものであつて、従つて、今回の争議は、郊外電鉄トラストの自治  
會、郊外部を紛碎せしむる、彼等の計畫の現実に外ならず。

自治會は斯くして興廃の岐路に立つてゐる。今や全郊外部は立つて、郊外資本トラストを撃破す、総急業  
を敢行し、市電はせせらるトラストライオも決行すべし準備せしめざる。  
今や全自治會を動員し、決死的闘争を開始した。

この闘争の勝敗は交通労働総聯盟の勝敗であり、わが國  
無産階級運動の消長に甚大な影響を持つものである。  
この故に、この争議をして、輸せしむることは、交通総聯盟の責任  
であると共に、わが國無産階級の責任であり、わが國

全國の友誼組合諸君、  
郊外電鉄トラストとの取柄的闘争を開始せよ、東京市電  
自治會をして勝たせよ!!

争議資金を送れ!!  
應援者を送れ!!

三月二日

日本交通労働総聯盟  
市電自治會 争議團